

<https://kure.hosp.go.jp/>

# GO BEYOND

Facebook



Instagram



Movies



# 超越。

Beyond your goals!

仲間と目指す  
「なりたい自分」と  
「その先」。

長い歴史の中で、  
急速な変化を求められている医療現場の今。  
呉医療の研修だからこそ、  
未来に必要とされる「なりたい自分」と  
医療の「その先」を  
最適な環境で目指せます。



病院機能評価認定病院(主たる機能：一般病院)機能種別版評価項目3rdG:Ver.2.0/副機能：精神科病院 認定第GB3111号

特定行為研修指定研修機関に指定

令和5年8月25日

がんゲノム医療連携病院に指定

令和元年6月1日

DPC医療機関群 DPC II 群病院指定

平成28年7月1日

病院機能評価認定病院(審査体制区分4 Ver.6.0)認定第GB3111-3号

平成24年9月18日

呉医療技術研修センター開設

平成22年7月26日

広島DMAT指定病院となる

平成22年7月1日

臨床腫瘍病棟運営開始

平成22年1月1日

地域医療支援病院となる

平成19年6月27日

病院機能評価認定病院(審査体制区分4 Ver.5.0)認定第GB31112号

平成19年6月20日

地域がん診療連携拠点病院に指定

平成18年9月1日

DPC対象病院へ参加

平成18年7月1日

病院機能評価認定病院(一般病院種別B、認定3111号)

平成14年6月20日

外務管理棟竣工 地域医療研修センター設置

平成13年6月1日

国立病院呉医療センターに名称変更

平成13年7月1日

緩和ケア病棟運営開始

平成12年7月1日

地域周産期母子医療センターに認定

平成11年7月30日

臓器提供施設指定

平成10年6月1日

防災拠点国立病院に指定

平成7年12月13日

エイズ治療拠点病院に指定

平成6年8月25日

臨床研修指定病院(外国医師・外国歯科医師)に指定

昭和43年9月9日

高度総合診療施設として位置付け

昭和62年7月9日

母子医療センターを設置

昭和60年6月9日

臨床研究部を設置

昭和57年10月1日

附属リハビリテーション学院を開設

昭和57年7月5日

第三次救命救急センターを設置

昭和54年10月1日

難病対策関連施設に指定

昭和49年7月1日

高気圧酸素治療室を設置

昭和49年6月28日

救急医療センターを設置

昭和45年7月1日

ウイルスセンターを設置

昭和45年7月1日

STEM専用病棟(50床)を設置

昭和44年10月1日

臨床研修病院に指定

昭和43年7月16日

中国地方がんセンターを設置

昭和40年7月1日

附属高等看護学院を開設

昭和38年7月1日

呉市立伝染病棟を併設

昭和36年10月13日

国立呉病院として発足

昭和36年10月1日

接収解除

昭和31年6月14日

終戦により英軍軍に接収

昭和29年8月15日

呉海軍病院として創設

明治22年7月1日



## 高度な臨床レベルと バリエーション豊富な症例数

- 全診療科がそろった国内唯一の「3次救急病院」かつ「がんセンター」で、どの分野に進んでも専門医取得に必要な症例数の経験が可能です。
- 高度な臨床レベルでたくさんの手技を経験できる実務主体の研修により、自分の将来像やロールモデルを見つけることができます。
- 自院内ですべての診療科の研修が可能であり、他病院への異動によるストレスやローカルルールに対応する無駄な時間がなく効率的な研修ができます。



ここなら、きっと  
なりたいたい自分になれるはず。

## レベルの高いプレゼン、 ディスカッション能力

- 年2回の呉クリニカルフォーラム(通称 呉クリ)で発表の経験を積み、その後に学会発表と段階を踏んでレベルアップできます。
- 十分な指導体制のもとでプレゼン準備を行うことができ、各学会で研修医奨励賞を多数獲得しています。
- 国際学会での発表や、海外姉妹病院での臨床交流に参加することで国際的な視野が持てるようになります。

## 質の高い ER 初期対応能力

- 年間3000件以上の救急車搬送、8000件以上のウォークイン患者を受け入れ、一年を通してそのファーストタッチを担うことで臨床推論と病態把握能力が養えます。
- 診療科間の垣根が低く、全領域の専門医にいつでも指導が受けられます。小さなことでも適度な人数の専攻医に相談できる環境で、屋根瓦式の手厚い指導体制です。
- 内科専門医取得に必須のJMECC講習会を年二回当院で開催しており、内科救急の基本的知識と手技を習得できます。

## 国立病院機構の福利厚生と 充実した環境

- 国内最大の公的病院グループである国立病院機構が主催の多くの研修医向け勉強会に参加し、有名指導医による講習を受けることができます。
- 中国地方随一の呉医療技術研修センターでシミュレーショントレーニングができ、UpToDate®やClinicalKey®による高度な文献検索も可能です。
- 十分な収入と整備された生活環境(寮完備)の中で、多すぎず少なすぎない適切な研修医の人数で、同期がお互いに切磋琢磨して成長できます。



# この経験が 「実力の差」となる。

Common diseaseから最先端の医療まで  
触れる、そして実践する。  
これがエキスパートへの近道です。



## 研修スケジュール

呉医療だからできる  
自分だけのオンリーワン研修。

最大の特徴は、ER初期対応能力を高めるため、1年目早期に内科(消化器・循環器・脳神経・呼吸器)に加え麻酔科・救急科が経験できることです。これにより自信をもって当直、救急外来が担当でき、より充実したER研修が受けられます。マッチング発表直後から、現役研修医とペアを組みアドバイスをもらいながら、30もの診療科の中から自由に診療科を選択しオリジナルスケジュールを作成します。研修が進むと時に将来の志望科が変わることもありますが、その際も納得いくまで、いつでも変更/差し替え可能です。



ファーストタッチは  
なりたい自分へ近づく一歩。

今では常識となりつつあるwalk-in患者のファーストタッチ研修。呉医療では当初からその重要性を認識し、新臨床研修制度開始時より粛々と続けてきた実績があります。初期研修2年間を通じて当直だけでなく週一回平日日中のERも担当します。当直は内科系、外科系、産婦人科、小児科など計7人の上級医と一緒に、安心して対応することが出来ます。日中のERも指導医が常駐しているため、いつでも相談してすぐにフィードバックをもらうことが出来ます。

## 当直・救急外来システム

研修スケジュール例 ○ = 救急対応能力に必須な診療科

1年目 計52週	呼吸器内科/4週	循環器内科/4週	麻酔科/4週	救急科/10週
	消化器内科/4週	脳神経内科/4週	外科/5週	産婦人科/5週
	小児科/5週	精神科/5週		
2年目 計52週	自由選択 内科系 外科系 その他 + 地域医療/4週			

必修科 ▶内科/24週以上 ▶救急科/12週以上 ▶外科・小児科・産婦人科・精神科/各4週以上 ▶地域医療/4週以上

当院で選択可能な診療科

内科系	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	脳神経内科
	腎臓内科	内分泌糖尿病内科	血液内科	リウマチ膠原病科
外科系	外科	整形外科	乳腺外科	形成外科
	脳神経外科	呼吸器外科	小児外科	
その他	病理診断科	放射線治療科	放射線診断科	緩和ケア科
	麻酔科	救急科	産婦人科	小児科
				精神科



Voice!

初期研修医2年目  
長岡 真実さん(広島大学卒)

診療科の数が豊富な上に、非常に高い自由度で研修スケジュールを組むことが出来ます。志望診療科が決まっていない人ももちろんのこと決まっている人でも実際に働いてみて興味や適性に出逢える可能性があるため、将来の選択肢を広げてくれます。



Voice!

初期研修医2年目  
仲川 知樹さん(愛媛大学卒)

週一回のERと月4~5回の日当直でたくさんのファーストタッチを経験することができます。上級医の指導のもと対応を学ぶことができるので入職したてでも安心です。一方、当直明けは休みでメリハリのある研修生活を送ることができています。



# この環境が できる研修医を育てる。

呉医療センターは「病院力」が違います。  
福利厚生でも、あなたの研修をバックアップ。  
ハード面ソフト面とも充実しています。

## 暮らす環境

安心して過ごす。  
だから打ち込める。

日本の道100選に選ばれた「美術館通り」に面した閑静な場所に位置しており、呉の中心街にも徒歩圏内と便利な立地です。寮は病院まで徒歩1分と至近で、緊急の対応が必要な時は、夜間であっても安全かつ素早く現場に向かうことができます。また、院内には24時間営業のコンビニだけでなく、スターバックス®もあり、休憩にもピッタリです。病院下のバス停からは広島市内直通バスが一日60往復以上あるので、気軽にお出かけもできます。



充実した設備とサポートで  
さらなる高みへ。

市中病院でありながら、高度なシミュレーションセンターや、動物実験も可能な臨床研究部も併設しリサーチマインドを育むことができます。また、国立病院機構のスケールメリットを生かした高度な文献検索で、日常の疑問解決から論文作成まで困ることはありません。呉クリでプレゼンテーション能力を習得し、たくさんの国内外の学会発表を経験します。その際の参加費や交通費の援助、英語論文校正や投稿費にもサポートがあり、安心して学術活動に打ち込めます。

## 学ぶ環境



Voice!

初期研修医1年目  
鎌田 康宏さん(高知大学卒)

当院は、患者数が多く忙しい方の病院に分類されますが、その環境下でも自らの勉強を欠かさない先輩・同期の姿をよく見かけます。休む時は休みつつも、やる時はやる雰囲気にも僕も引っ張ってもらっています。



Voice!

初期研修医1年目  
川本 真依さん(島根大学卒)

呉の中心地にありながら、周囲には緑も多く、閑静で落ち着いた環境です。徒歩圏内には食事ができる場所やスーパーなど何でもそろっているので日々の生活もとてもしやすいです。



Voice!

初期研修医2年目  
北村 晃成さん(広島大学卒)

学会発表では、症例のまとめ方から、スライド作成、プレゼンの仕方まで親身に指導していただきました。おかげで本番では奨励賞を受賞することが出来ました。副賞で全国学会に招待され、学術的な視野が広がりました。



Voice!

初期研修医2年目  
八田 夏渚子さん(鳥取大学卒)

研修医自らが企画して月4回の定期的な勉強会をしています。放射線科医師による読影講義や、各科医師からの講義、研修医が自ら勉強した内容を発表したりと、実臨床だけでは学べない部分を勉強会を通して学ぶことができます。



# 初期研修医の一日

## 消化器内科研修の場合

8:00

### 回診

午前の検査が始まる前に、気になる担当患者を診察します。



9:00

### 上部消化管内視鏡検査

上級医に指導してもらいながら、自ら検査を施行します。



12:30

### 救急外来当番

今日は午後から週1回のER当番です。2年目とペアでウォークイン患者をファーストタッチします。



14:00

### ERファーストタッチ

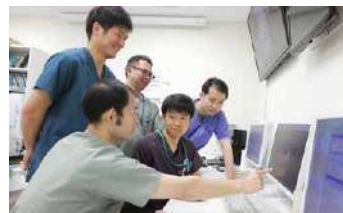
腹痛、発熱の患者が来院しました。ファーストタッチで診察し、急性虫垂炎と診断しました。



17:00

### 内視鏡カンファレンス

今日一日の検査や治療を指導医と振り返ります。



17:15

### 終了

担当患者を一通り診察し状態を確認して帰宅です。



初期研修医1年目  
青木 奨宏さん(広島大学卒)

呉医療圏最大の中核病院なので、軽症から超重症までさまざまな症例を診ることが出来ます。指導医と後期レジデントによる屋根瓦式の指導体制で、内視鏡やエコー等たくさんの手技を経験出来ます。ERで内科救急全般が診れることに加えて、専門性の高い血液、神経、膠原病内科も含むすべての内科診療科があるのも専門医取得を考えると大きなメリットです。

## 救急科研修の場合

8:00

### ICUカンファレンス

ICU入院患者の治療方針を確認します。担当患者のプレゼンも重要な仕事です。



9:00

### 病棟業務

救急車が来ていない時は、内服、点滴や検査オーダーなど病棟患者の管理をします。



10:00

### 救急車対応

早速1台目の救急車です。指導医の見守り中、ファーストタッチは研修医が施行します。



13:00

### 担当入院患者の診察

救急車対応の合間に入院患者を診察。刻々と状態が変化するため近い距離で指導医が対応します。



14:30

### 救急車対応

ファーストタッチから必要な検査や処置まで行います。指導医と一緒になので安心です。



17:15

### 終了

担当患者の状態を確認して帰宅です。

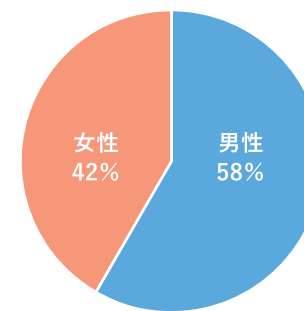


初期研修医2年目  
脇谷 祐子さん(産業医科大学卒)

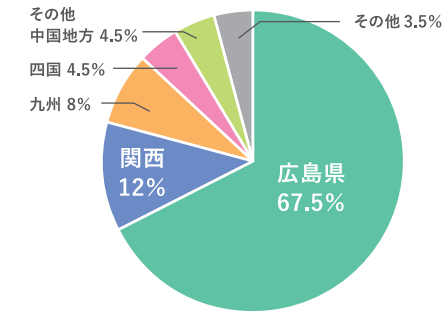
呉二次医療圏唯一の三次救急病院として、重症の三次救急患者やドクターヘリによる搬送例はもちろん、一次二次救急の中等、軽症例まで様々な救急疾患を多数経験できます。軽症患者から上級医の下でファーストタッチを指導してもらえ、自分が成長していることを実感できます。救急の場でありながら、いつも落ち着いているやさしい指導医の先生の存在も心強いです。

# DATA

男女比 H24~R5年度 計154名から集計



出身地 H24~R5年度 計154名から集計



Voice!

外科専攻医1年目  
福田 崇博さん  
(広島大学卒)

呉医療で初期研修を修了し、そのまま続けて外科の専攻医として働いています。2年間の初期研修でどんな症例にもある程度自信をもって対応できる知識と経験を積むことが出来ました。たくさんの診療科の中から実際に見て自分にあった将来を決めることが出来たのもよかったです。是非見学に来て当院の魅力を肌で感じてください。皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。

出身大学

出身大学	人数	島根大学	6	大阪医科大学	2	山梨大学	1	兵庫医科大学	1	佐賀大学	1
広島大学	67	山口大学	5	香川大学	2	信州大学	1	川崎医科大学	1	長崎大学	1
愛媛大学	16	岡山大学	4	北海道大学	1	金沢大学	1	高知大学	1	大分大学	1
産業医科大学	8	熊本大学	4	東北大学	1	和歌山医科大学	1	九州大学	1	宮崎大学	1
大阪大学	7	徳島大学	2	順天堂大学	1	関西医科大学	1	福岡大学	1	鹿児島大学	1
鳥取大学	7	京都府立医科大学	2	日本医科大学	1	近畿大学	1	久留米大学	1	琉球大学	1

(H24~R5年度 計154名から集計)

初期研修後の後期研修先

県内・県外	地域・施設	人数
広島県内	呉医療センター	30
	その他	45
広島県外	九州	10
	関西	10
	中国(広島以外)	6
	関東	5
	四国	3
	その他	2

(H24~R3年度 計111名から集計)

初期研修後の専門分野

系統	科	人数	系統	科	人数	系統	科	人数
内科系	消化器内科	18	外科系	消化器外科	6	その他	小児科	12
	神経内科	7		脳神経外科	3		産婦人科	4
	腎臓内科	6		呼吸器外科	2		精神科	5
	呼吸器内科	7		整形外科	3		病理	4
	循環器内科	5		心臓血管外科	2		麻酔科	3
	血液内科	3		乳腺外科	1		救急部	2
	リウマチ膠原病内科	3		泌尿器科	4		放射線診断科	1
	糖尿病・内分泌内科	3		皮膚科	2		産業医	1
			眼科	3				
			耳鼻咽喉科	1				

(H24~R3年度 計111名から集計)

# INFORMATION

独立行政法人国立病院機構  
呉医療センター・  
中国がんセンター

〒737-0023  
広島県呉市青山町3番1号  
TEL 0823-22-3111(代)  
FAX 0823-21-0478  
院長 下瀬 省二(広島大学卒)



■ 病床数:700床 [一般650床(救命救急センター30/NICU6/緩和ケア19)・精神50床] ■ 診療科数:39

初期研修医見学の  
お申込みはこちら



WEB質問会の  
お申込みはこちら



Google Mapsで  
アクセス確認

